



担当：3班

平城宮跡でツバメ数万羽が空を乱舞しねぐら入りする様子を観察します。

午後7時ごろ、突然あかね色に染まる空に黒い影が渦を巻き、ツバメが次々と目の前のヨシ原に舞い降ります。その様子は実に圧巻です。春に奈良市周辺に飛来したツバメが繁殖を終えた後、ねぐらをヨシ原に移し渡りのための準備をします。今年は、理由はよく分かりませんが、ねぐらの場所を復元事業情報館前から玉手門の方に移しているとの情報で、玉手門付近でツバメのねぐら入りを観察したいと思います。

日時 2018年8月10日(金) 16:50~20:00

集合場所・時刻 近鉄奈良線大和西大寺駅 改札口(テレビ前) **16:50**

アクセス 近鉄奈良線快速急行難波発 15:52 鶴橋 15:58 大和西大寺 16:25 着
近鉄奈良線快速急行難波発 16:04 鶴橋 16:10 大和西大寺 16:34 着

行程 大和西大寺駅 17:00 →平城宮跡歴史公園内 →復元事業情報館前を通過 →
朱雀門前 17:40 (集合写真) →平城宮いざない館 17:50~18:30 (館内見学、軽食、
班長会議) →玉手門付近 18:50~19:30 (ツバメのねぐら入りを観察、ねぐら入り
を待つ間ここで軽食をとってもよい) →大和西大寺駅 20:00 (解散)

持ち物 飲み物、軽食(各自で判断)、懐中電灯、敷物、暑さ対策など(日陰の無いところを40分ほど歩く)

出欠確認 各班長さんは、8月3日までに、参加人数を3班班長三井までお知らせ下さい。
実施可否 前日17時の予報で降水確率が50%以上の場合は中止します。その場合は20時までに
全体メールでお知らせします。

参考 昨年8月10日のツバメ観察会 18:52~19:21 60,000羽観察
(復元事業情報館前)、今年8月10日 日の入り時刻 18:51

朱雀門広場 奈良時代には外国使節の送迎などの儀式が行われるなど人々にとってかけがえのない祝祭の場でした。

平城宮跡いざない館 時空を超えて奈良時代の平城宮を体感し、出土品や資料のよみとときに驚き、公園の今を楽しむなど、多彩な体験を通して平城宮の魅力をより深く理解することができます。



平城宮跡歴史公園マップ



- ① 復元事業報道館
- ② 平城宮いざない館
- ③ この朱雀門広場へ行く踏切は 17 時で閉鎖されます。
- ④ 玉手門 (今は門はありません)